

平大認知症カフェでは、認知症サポーター養成講座を
分かりやすく、少しづつ連続して行います。

「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」です。

とくに認知症サポーターにはなにかを特別にやってもらうものではありません。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。そのうえで、自分のできる範囲で活動できればいいのです。たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする、など活動内容は人それぞれです。

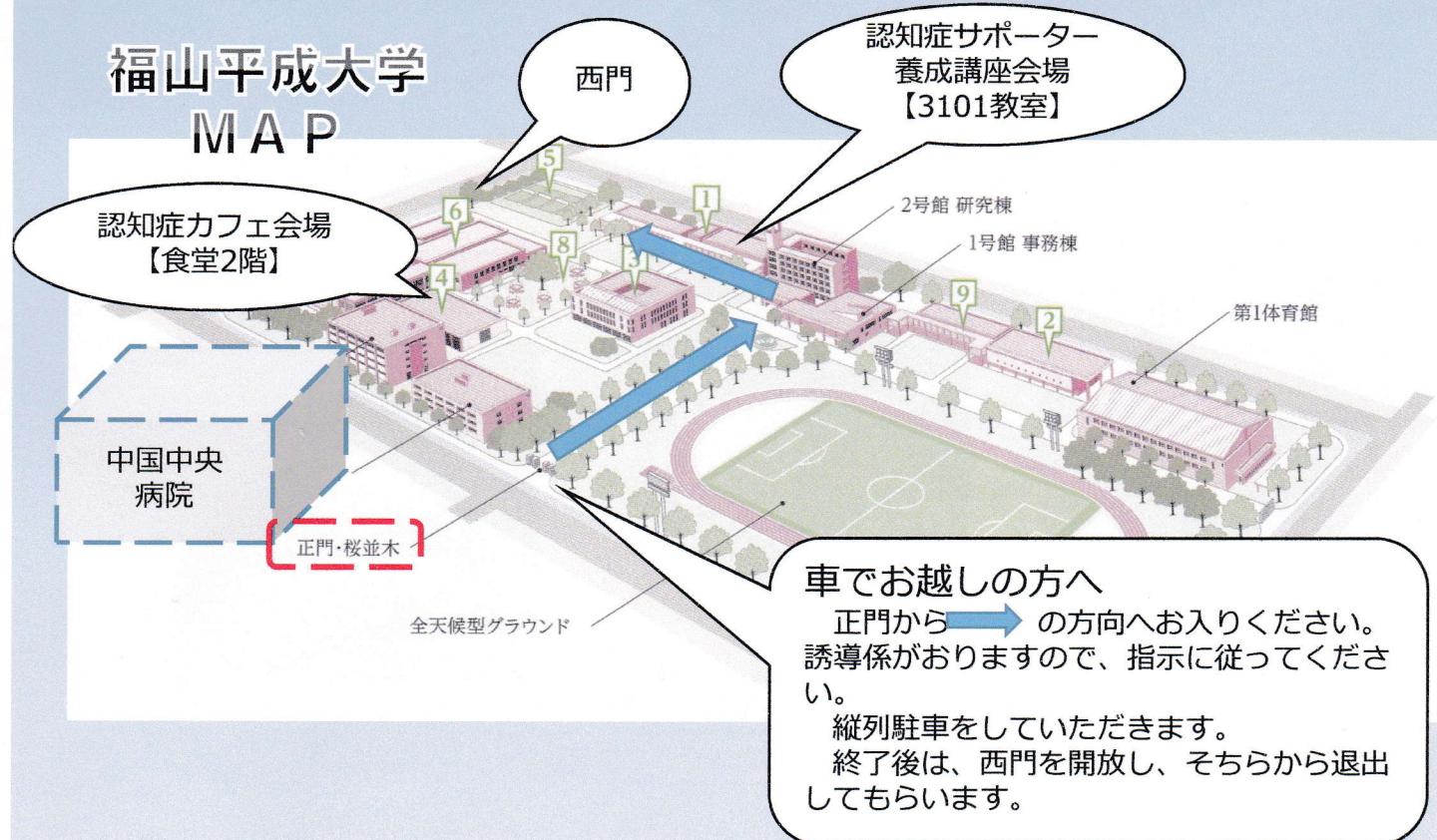
また、サポーターのなかから地域のリーダーとして、まちづくりの担い手が育つことも期待されます。なお、認知症サポーターには認知症を支援する「目印」として、ブレスレット（オレンジリング）をつけてもらいます。この「オレンジリング」が連繋の「印」になるようなまちを目指します。

『認知症サポーターキャラバン ホームページより』

※今年度は、3回シリーズの6講座ですが、

第2回（今年12月3日）、第3回（来年2月18日）からでも参加できます。

平大認知症カフェでは、専門職（医療・介護・福祉）に直接質問したり、
相談したりできます。



主催：平大認知症カフェ連絡協議会

問い合わせ先：福山平成大学福祉健康学部福祉学科

住所：〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

電話：084-972-5011 (2201) 事務局 (氏原)

E-mail : tsukasa@heisei-u.ac.jp 担当 (中司)